

8分間ください。
あなたの心を温めます。

思わず涙がこぼれ落ちる 感動の10話

僕は最後の力を振り絞り、瞼をゆっくり持ち上げた。瞳に映し出されたのは、真っ白なベールに包まれ、涙を流しながらも柔らかな笑みを作り出していた、君の姿だった…。
「うちにきてくれて、ありがとう。かーくん、だいすきだよ」最期に、そう聞こえた。

(「君への想い」より)



8分間ください。あなたの心を温めます。

エバリンクック編集部

思わず涙がこぼれ落ちる感動の10話

あの人気メルマガ発の極上短編集

まずはP59の物語なんて、
いかがでしょうか？

エバリンクック